

木・土・竹 自然素材を活用した

木造軸組住宅の提案とその利用

プログラム 進行係：梅村研二 (RISH)

13:00～13:10 開会の挨拶 川井秀一 (RISH 所長)

[第Ⅰ部 建設計画の状況と建設現場視察]

13:10～13:30 自然素材活用型木造軸組住宅のコンセプトと意義
小松幸平 (RISH)

13:30～14:40 建設計画の概要と進捗状況視察
森 拓郎 (RISH)

[第Ⅱ部 招待講演]

14:40～15:20 “森・木材・木造住宅を語る”
和田善行 (TS ウッドハウス協同組合)

15:20～16:00 “TV 電波で人の動きを探る：これからのエコ住宅における電波科学の応用例”
吉田彰顕 (広島市立大教授)

[第Ⅲ部 技術発表]

16:00～16:30 調湿能の新しい測定法とそれを用いた木材等の調湿能評価
師岡敏郎 (RISH)

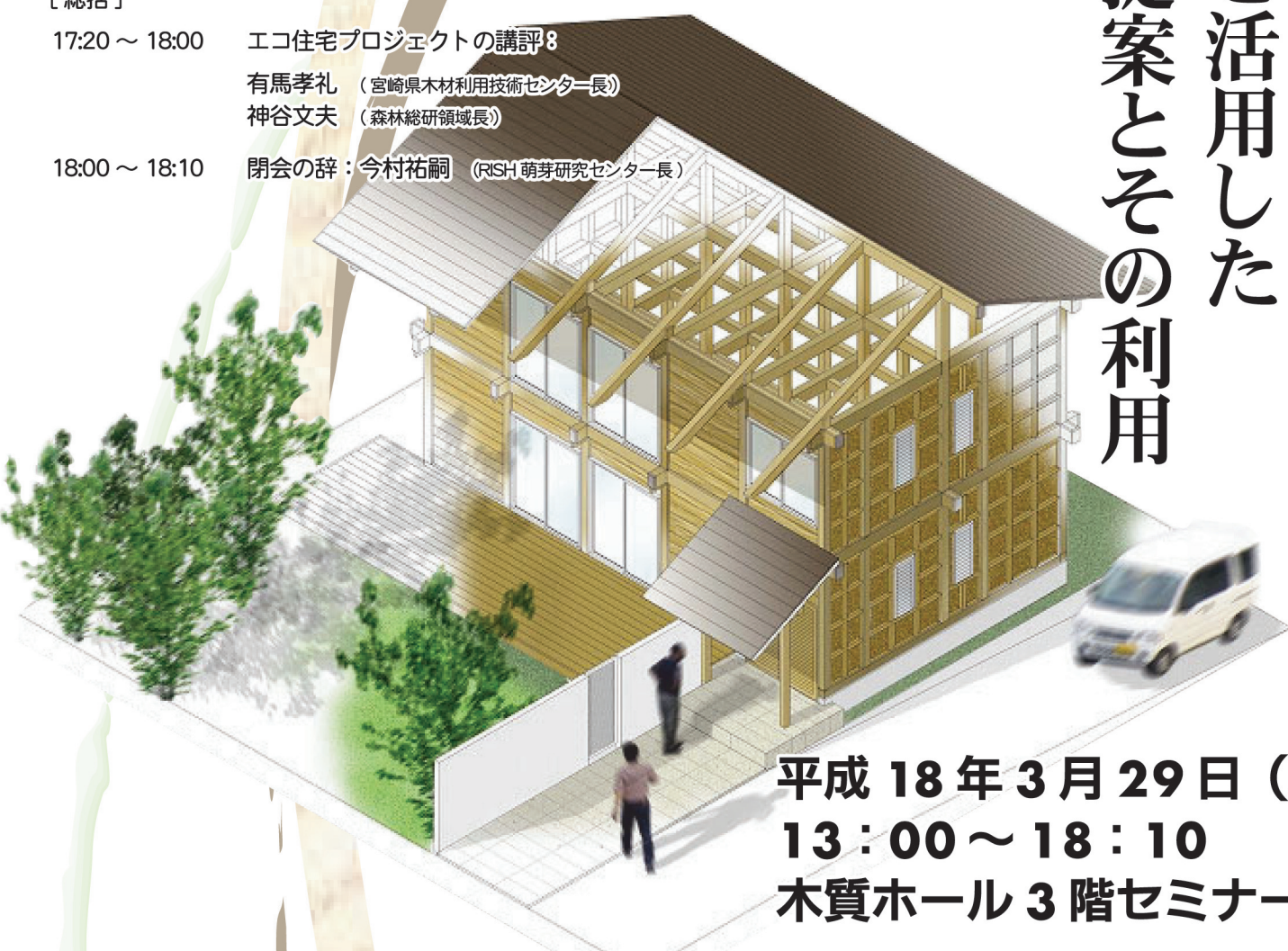
16:30～16:50 スギ厚物合板をスギ圧縮木ダボで固定した木製床システムの水平せん断性能
ヤクニ・アイドリス (RISH 外国人共同研究者, スリビジャヤ大学, インドネシア)
(代理口頭発表：小松)

16:50～17:20 自然素材活用型木造住宅における防腐・防蟻対策
吉村 剛 (RISH)

[総括]

17:20～18:00 エコ住宅プロジェクトの講評⑧
有馬孝礼 (宮崎県木材利用技術センター長)
神谷文夫 (森林総研領域長)

18:00～18:10 閉会の辞：今村祐嗣 (RISH 萌芽研究センター長)



平成 18 年 3 月 29 日 (水)
13:00～18:10
木質ホール 3 階セミナー室